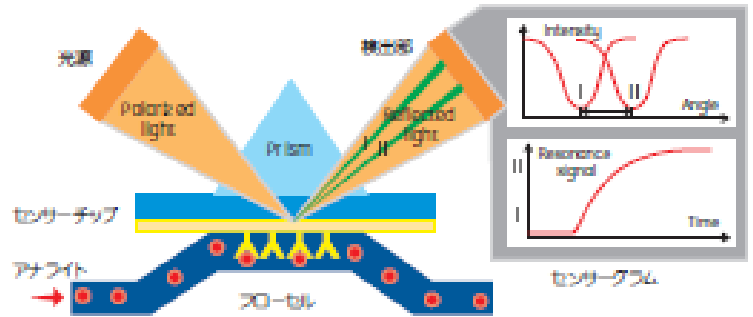


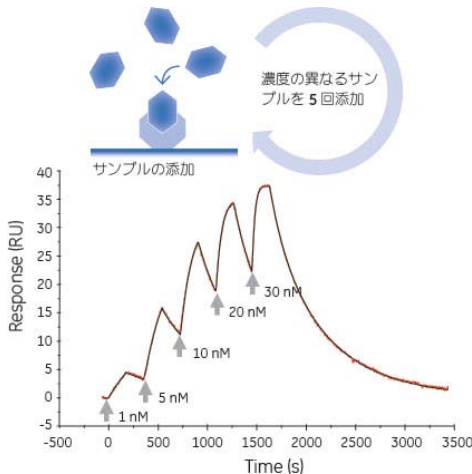
Biacore T200



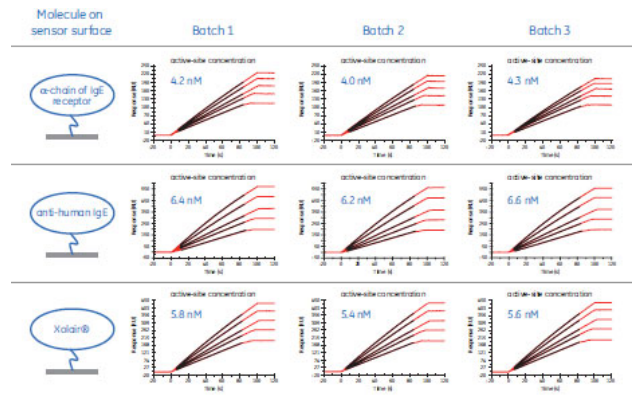
概要

基礎研究、医薬品開発、製造、品質管理の分野に用いられる、高感度SPRタンパク質相互作用解析システムです。標識を使わずにリアルタイムに生体分子の相互作用をモニタリングし、タンパク質とほかの生体分子との包括的な評価に必要なデータを提供します。

- 分子間相互作用の特異性からカインेटクス、サーモダイナミクスまで1台でカバー
- 再生不要のシングルサイクルカインेटクス搭載
- 検量線不要の濃度定量が可能
- 結合・解離速度にもとづく低分子候補薬、バイオ医薬品候補の選択と最適化
- 非臨床および臨床開発での免疫原性の検出



再生不要のカインेटクス解析
「シングルサイクルカインेटクス解析」



検量線のいらない活性タンパク質濃度測定
「Calibration-Free Concentration Analysis (CFCA)」